

値段を尋ねる

若者2人がそれぞれ買おうと思うものを持って店の主人のところにやってくる。買おうとして値段を聞く。

- 若者1: すみません、この鉛筆はいくらですか？
店員: 4ルピーです。
若者2: じゃあ、この鉛筆は？
若者1: このペンやハンカチはいくらですか？
店員: お客さん、その鉛筆は4ルピーです。ハンカチは15ルピーです。
若者2: この本はいくらになりますか？
店員: その本は100ルピーですね。
若者1: じゃあ、この本はいくらですか？
店員: それは150ルピーです。そのくらいしますよ。
若者2: (財布を見せて)これはいくらになりますか？
店員: それは500ルピーです。
若者1: この財布は高いですね。安くしてくださいよ。いくらになりますか？
店員: それは安くなりませんよ。
若者2: これはいくらになりますか？
店員: 100ルピーになりますが。
若者2: すみません、この値段はここに書いてあるとおりですか？100ルピー
なんですか？
店員: はい、そうです。
若者2: それは高いですね。75ルピーでいいですよ。
店員: いやいや、だめです。
若者1: 本当の値段を言ってくださいよ。そうしたら買いますから。
店員: じゃあ、80ルピーにしましょう。